

野菜部門

今年度は、ネギ・ナス・キュウリ・ピーマン・甘トウガラシ・オクラ・ズッキーニ・トマト等を作付しました。

現在は、キュウリ・ナス・トマトが収穫時期を迎えており、収穫作業に毎日追われています。夏休みも野菜販売を行いますので、保護者の皆様ご希望の方は、生徒を通じてご購入下さい。生徒が一生懸命作った「安全で新鮮な野菜」は格別、美味しいですよ。

プロジェクト学習では、3年生は、ナス・キュウリ・メロン・スイカ・トマトの生育調査を行っています。今のところ順調に野菜も成長しています。2年生は、スイカ・メロン・カボチャの生育調査を雨にも負けず、暑さにも負けず、毎週行っています。

少しでも多くの安全な野菜を皆さんに提供できるよう、今後も生徒と一緒に汗を流し、栽培していきたいと思ひます。



農場長より

今年は農業クラブ技術競技大会の事務局校として6月12・13日に家畜審査競技大会が福島の畜産試験場で実施され、職員及び生徒が競技運営に当たりました。また、7月3・4日は農業情報処理競技大会が本校を会場に実施されるなど大変ながらも充実の1学期でした。農業クラブ全体の大会結果も本校は最優秀賞1名優秀賞3名と昨年の入賞者を上回る結果となりました。

農場部の生産状況については5月8日に野菜苗の販売を、町内の防災無線を使ってお知らせしたところ30名近くの方が来校し大変盛況でした。



作物部門

5月23日、本校千咲農場において、全校生125名による全校田植えが実施されました。3.3ヘクタールの田植え作業の締めくくりとして、全員で裸足になって田んぼに入り手植え作業を行いました。田植え後は後援会から弁当が配られ、おいしくいただきました。

6月9日には産業技術科1年生によるサツマイモの苗1200本が10アールの畑に植え付けられました。その他、千咲農場にはエゴマが10アール、ソバが3.5ヘクタール栽培されます。

6月17・18日ルネサンス棚倉において意見研究発表大会が行われ、作物専攻3年生が「エゴマを活用した健康そばを試みて」という研究テーマで発表でした、結果は入賞には至りませんでしたが、今後も継続して取り組みたいと思ひます。



草花部門

早いもので1学期も終わろうとしています。草花苗、ニューギニアインパチェンス、カンナなどの販売や喜多方駅前と喜多方市役所にオブジェの製作をしました。

11月からは、シクラメンの販売をしたいと思ひますのでどうぞ楽しみにして下さい。

この期間で2カ所のオブジェを完成させました。お楽しみください。製作に時間がかかり、皆様まで花を届けることができなかつたことが残念です。



畜産部門

今年度は、肥育牛の出荷頭数は5頭で、6月に3頭出荷済・7月末に2頭出荷予定です。出荷した肥育牛の等級はA-4が2頭、A-3が1頭と、どれも肉質・歩留が良好で等級の割には高値でした。

繁殖牛では、6月のセリに子牛を出荷し平均価格で落札されました。また、親牛も順調で8月・10月に出産が予定されており、生徒達も楽しみにしています。

6月に家畜審査競技大会が行われ、3年畜産専攻生の井上竜也君が乳牛の部で見事2年連続優秀賞に輝きました。



農業クラブより



大会結果報告並びに今後の大会出場者を紹介します。家畜審査競技では、産業技術科3年の井上竜也君が2年連続の優秀賞。意見発表では、産業技術科2年芳賀樹菜さんが優秀賞。農業鑑定では、産業技術科3年の中川諒久君が2年連続で優秀賞でした。今年、産業技術科1年五十嵐智美さんが、農業鑑定競技区分「農業」で最優秀賞を獲得しました。10月の全国大会(沖縄県)に出場しますので、今後の活躍が期待されます。

